

## コロナ禍において原油価格・物価高騰等に直面する方々への支援方針

令和4年5月24日

酒田市

本市においては、新型コロナウイルス感染症による厳しい状況が緩和されつつあるものの、コロナ禍の影響の長期化により、本市の市民生活や地域経済への影響は依然として続いている。こうした中、ロシアによるウクライナ侵攻などの影響により、原油や穀物等の国際価格は高い水準で推移し、民間消費や企業活動を下押しするなど、地域経済への影響が顕在化する可能性が生じている。

このため、以下に掲げる3つの支援を柱とした方針に基づき、コロナ禍において原油価格・物価高騰等に直面する市民及び市内事業者の負担軽減を図る。

### 1 生活困窮者への支援

コロナ禍で経済的に厳しい環境に置かれた市民の生活を維持するため、生活困窮世帯への支援などを実施し、真に生活に困っている市民の負担軽減を図る。

### 2 子育て世帯への支援

本市の未来を担う子供たちの暮らしを維持するため、保護者等への支援を実施し、子育て世帯の負担軽減を図る。

### 3 事業者への支援

原油価格や物価高騰等によって特に影響を大きく受ける業種の経営環境の維持及び市民生活や経済活動への影響を最小化するため、集中的な支援（経済対策）を実施し、市内事業者の負担軽減を図る。